

● 議会日誌 ●

- 5月19日 議会全員協議会
  - 23日 議会運営委員会
  - 26日 議会運営委員会
  - 6月 2日【本会議】
    - 開会・会期の決定
    - 議案の上程 (提案理由説明)
    - 陳情の上程
    - 一般質問(4人)
  - 3日【本会議】
    - 一般質問(4人)
  - 6日【本会議】
    - 一般質問(2人)
    - 議案および陳情の委員会付託
  - 9日 議会運営委員会
  - 10日 建設経済常任委員会
  - 13日 総務常任委員会
  - 14日 文教民生常任委員会
  - 16日 議会だより編集委員会
  - 20日【本会議】
    - 議案の撤回
    - 議会運営委員会
    - 委員長報告 (質疑・討論・採決)
    - 議会運営委員会
    - 発議案の上程 (提案理由説明・質疑・委員会付託省略・討論・採決)
    - 閉会
- 議会だより編集委員会

## 本会議中継をスタート



6月定例会から市役所1階ロビーで本会議のライブ中継を開始しました。モニターからは、本会議の様相がそのまま配信されますので、議論や審議の状況が気軽にご覧いただけます。

※議場内での傍聴は、本会議当日、市役所8階議会事務局で申し込みください。(先着72席)

6月定例会傍聴者数 本会議(4日間) ……………288人

## 一般会計補正予算など 19議案を可決

### 6月定例会のあらまし

6月定例会は、6月2日に招集され、19日間の会期で開かれました。

今定例会では、市長から周南中学校特別教室棟耐震補強工事請負契約の締結につき議決を求める案件をはじめとする、19議案が提出され、慎重な審議の結果、いずれも原案のとおり可決されました。

一般質問では10人の議員が登壇し、防災問題をはじめ、市政運営の全般にわたり、活発な議論が展開されました。また、3月定例会で継続審査となった請願と陳情を含む、請願1件、陳情7件が審議され、陳情4件が採択となりました。

8月定例会は  
8月16日(火)  
開会予定です

- 5月**
  - 建設経済常任委員会
    - 【視察日】5月10日～11日
    - 【視察先】静岡県富士宮市、神奈川県小田原市
    - 【調査事項】
      - ①「食」によるまちおこし(富士宮市)
      - ②浅間大社門前町の賑わい再生への取り組み(富士宮市)
      - ③首都圏からの立地条件を活かした短期滞在型農業体験(小田原市)
  - 文教民生常任委員会
    - 【視察日】5月12日～13日
    - 【視察先】山口県防府市、周南市
    - 【調査事項】
      - ①高齢者介護施設「夢のみずうみ村」(防府市)
      - ②障害児タイムケア事業(周南市)
  - 総務常任委員会
    - 【視察日】5月16日～17日
    - 【視察先】群馬県前橋市・埼玉市
- 6月**
  - 広域行政等調査特別委員会
    - 【視察日】6月23日～24日
    - 【視察先】兵庫県尼崎市、淡路市
    - 【調査事項】
      - ①尼崎市・伊丹市消防指令センター(尼崎市)
      - ②北淡震災記念公園(淡路市)
  - 総合スポーツ施設等調査特別委員会
    - 【視察日】7月21日
    - 【視察先】千葉県船橋市、千葉市
    - 【調査事項】
      - ①船橋市武道センター(船橋市)
      - ②こてはし温水プール(千葉市)

### 委員会行政視察



●全国市議会議長会 15年表彰●  
大瀬 洋 議員 安藤 敬治 議員

### 永年在職議員表彰

全国市議会議長会

永年にわたり、地方自治の発展と市政の進展にご尽力された功績により、2人の方が表彰を受けられました。

掲載方法を検討する編集委員会の様子



防災行政



加藤喜代美 議員 (自由民主クラブ)

東日本大震災後の本市の防災方針、地域における自主的防災システムの構築や充実、災害時の要援護者に対する支援体制、災害用備品などの備蓄状況は。

市長 この震災を教訓として、地域防災計画の見直しを考えている。防災無線の点検、避難場所の周知および市民避難体制の構築、市職員の研修など、防災体制の整備を行う。

各地域の自主的防災組織システムについては、現在、組織の結成を促進しているところであり、防災訓練などについて地域の実状に合った内容を調査研究していく。要援護者に対する支援については、災害時要援護者の登録を行っているが、登録者は対象者の37%である。今後は自治会などの協力を得て個別計画を策定したい。

災害用備蓄品については、全市民の21%に当たる1万9000人が3日程度の孤立状態におかれる想定で備蓄している。今後は地域の実情を勘案して対処する。

消防・救急行政

救急車の出動回数の増加原因や地域による救急車の到着時間の違い、市内に設置されていない産婦人科を含めた医療機関での救急患者の受入状況、消防団員の確保の状況についての見解は。

消防長 救急車の出動状況は、熱中症患者や流行性の疾病により、昨年、急増した。不適切な救急車の要請に対しては、広報紙や講習などで適正利用の普及啓発に努める。

救急車の到着時間は、市街地と比べ中山間地域では2分程度遅くなっているが、重症患者の搬送にあたっては、市外の病院への搬送やドクターヘリの活用で対応している。救急患者の受け入れ状況は、昨年の実績でも受け入れを拒否されたことはない。産婦人科関係でも同様である。消防団員については、今後団員確保の取り組みを一層進めるとともに、消防団員のOBなどを対象に大災害時や昼間の火災に出動するなど、特定の活動に従事する機能別消防団員の登用についても検討していく。

地域防災計画の見直し



小倉靖幸 議員 (自由民主クラブ)

東日本大震災の発生を踏まえた、地域防災計画見直しの基本的な考え方は。

市長 地域防災計画は、平成21年度に改定したところだが、東日本大震災の状況から、検証が必要である。基本的な見直しは、国、県の防災計画の見直しなどを踏まえて行っていくが、今回の大地震を教訓に防災体制などをさらに整えていく。

周産期医療機関の誘致

市外の産科医から市内での開院に向けた打診があったと2月に伺っている



天笠寛 議員 (自由民主クラブ)

市町村合併

市長の所信表明の中で、「近年都市間の競争が厳しさを増している中、これに勝ち抜くためには近隣市との連携が重要なことです。中核市への移行を視野に入れ、関係4市での話し合いの場を設けてまいりたいと思います」との発言があった。君津市は面積が広く、現在の状況を見ても市民福祉に苦難していると感じる。

平成の大合併でのメリットは現在ではないが、どのような考えがあるか。

市長 平成19年度から近隣3市とともに4市

都市計画の見直し

保健福祉部長 若い世代が定住し、活力あるまちづくりを実現するためには周産期医療機関が身近にあることは重要である。進出希望のある産科医に対し、建設候補地の紹介など、積極的に誘致を行っている。

周産期医療機関の誘致に向けた補助制度の創設についての見解は。

保健福祉部長 周産期医療機関の誘致は実現した課題であり、補助制度は大変効果があるものと考えている。今後、先進事例を調査研究するとともに、本市の財政状況などを総合的に勘案し、制度設計をしていきたい。

都計計画の見直し

新たな住宅地や企業誘致の受け皿を整備するた

周南地域の活性化対策

地理的なポテンシャルを活かし、また市民力を活用した周南地域の活性化をどのように図っているのか。

企画政策部長 周南地域の活性化への扉を住民自ら開いていただくため、講演会を開催し、これを契機として周南地域活性化のための地元の活動を支援していく。

企画政策部長 周南地区の活性化対策は、重要な課題と認識している。周南地域の活性化への扉を住民自ら開いていただくため、講演会を開催し、これを契機として周南地域活性化のための地元の活動を支援していく。

リフォーム助成制度



須永和良 議員 (諸派)

リフォーム助成制度は今年度300自治体で実施に向かつており、有効な地域経済対策として来年度からの導入を求めるが、見解は。

建設部長 さらなる調査研究をしていきたい。

教育行政方針にスポーツ少年団活動の育成支援に努めるとあるが、どのような育成支援なのか。

神門保育園の移転

(仮称)新神門保育園の避難先はどこで、徒歩何分かかるのか。

保健福祉部長 新日本製鐵大和田社宅E棟付近で、園児の足で徒歩25分かかる。避難に時間がかかりすぎではないか。今の設計では平屋建てで、屋上にも避難できない。床上浸水でも園児には命にかかわる危険性がある。防災面から見直していた

保健福祉部長 付近に民間企業の3階建ての建物があるので、協力を得ながら避難経路の安全を確保したい。民間企業は景気次第で無くなるかもしれない。神門保育園は一度作れば40年も50年も使え、100人近い園

教育費の増額

学校教育費の増額を求め、見解は。

教育長 市の財政状況は厳しく、限られた予算の中で最大の効果を上げられるよう施策を展開している。財政部も学校教育費が少ないとの認識はあるか。

財政部長 認識はある。しかし、限られた財源の中で最大の努力をしている。

防災備蓄倉庫の整備

先日、会派で防災備蓄倉庫を視察したが、倉庫の設置状況や鍵の管理、備蓄方

法、運営や管理の現状は。

市長 大型倉庫5カ所、コンテナ式倉庫20カ所を設置しており、毎年、コンテナ式1カ所を増設している。鍵の管理は、自治会、自主防災組織に鍵を預けるなど、いざというときに確実に使用できるように管理体制を検討していく。

東日本大震災の対応



嶋下四十八 議員 (政進クラブ)

避難者の負担軽減と子どもたちの受入体制、今後の支援や義援金の状況は。

市長 プライバシーに配慮し、市職員住宅などで受け入れを行う。また、家賃を無料にし光熱水費なども本市が負担することとした。児童・生徒の17名、園児の3名を受け入れており、保育料・給食費も減免している。

避難されている全員に対し、就労希望のアンケート調査などを実施する予定であり、引き続き、支援を考えていく。義援金については、市役所

総務部長 今後、本市に3時5分に設置した。市民への誘導は、反省すべき点が多いと感じている。今後は、研修、訓練、初動的なマニュアルなどの整備を図っていく。総務課は庁内放送などもできていなかったため、今回の教訓を活かして改善していく。

倉庫の点検を行ったが、指摘のとおり管理が不行き届きであり改善する。防災備蓄倉庫は、普段、市民の方が目にする機会がないので、中身についての認識なども含め、備蓄品である発電機を使った訓練をするなど、いざというときに役立つようにしたい。

# 一般質問 Q & A

市政運営に対する一般質問について、市民の皆さんの目線に立ち、分かりやすくお伝えするため、掲載方法を変更しました。各議員の主な質問と回答の概要を通告順に2面から掲載しています。



岡部 順一 議員 (政進クラブ)

## 君津駅北口周辺の再整備

**Q** 本市の顔、君津駅周辺整備の進捗状況は。

**A** 市長 君津駅北口周辺の整備は、平成22年度において、一般交通と公共交通を分離するとともに、広場内に駐車場を設ける計画を君津警察署、公共交通事業者などと協議を重ねてきた。今後とも、利用者の安全面や利便性を考慮し協議していく。複合施設は現在の経済状況などにあって、具体的な参入事業者が見込めない中、できるだけ早期に駅前広場の整備に着手し、君津駅北口のポテンシャルアップを図り、事業者参入の環境を整えていく。

**Q** 複合施設が当分できないのであれば、こ線人道橋を少し拡張し、くつろぎスペースを設置してはどうか。

**A** 企画政策部長 君津駅は若者の利用も多く、毎日約9千人の利用者がいる。くつろいだり、コーヒーを飲みながら話をしたりするスペースの設置について、必要な施設の一つとして受けとめており、今後とも、できる限りの検討をしていく。

**Q** 君津駅の活性化に向けての考えは。

**A** 市長 駅前の整備について、思うように進んでいない。次の世代に先送りすることなく、私たちの時代でやらなければならない。

**Q** 今後とも、北口に限らず駅周辺のあり方について、取り組んでいく。

**A** 市長 駅前の整備について、思うように進んでいない。次の世代に先送りすることなく、私たちの時代でやらなければならない。

**Q** 工業高校の誘致の雇用促進支援の施策として、工業高校の誘致が有効な手段と考えるが、見解は。

**A** 市長 工業高校を誘致することにより、卒業後も本市で働く環境づくりを促すことが、若者の定住を促進するとともに、地域振興や経済の活性化にも、大きな効果をもたらすし、活力あるまちの発展が期待される。

**Q** こうした状況下において、県では平成22年度に県立学校改革推進プラン策定懇談会を設置し、今年度中には計画が策定されることから、去る5月12日、県に対し本市への工業高校の設置についての要望を行った。今後とも、千葉県や関係機関に対し積極的な働きかけを行っていく。

## 工業高校の誘致

**Q** 人口流出対策および企業の雇用促進支援の施策として、工業高校の誘致が有効な手段と考えるが、見解は。

**A** 市長 工業高校を誘致することにより、卒業後も本市で働く環境づくりを促すことが、若者の定住を促進するとともに、地域振興や経済の活性化にも、大きな効果をもたらすし、活力あるまちの発展が期待される。

**Q** こうした状況下において、県では平成22年度に県立学校改革推進プラン策定懇談会を設置し、今年度中には計画が策定されることから、去る5月12日、県に対し本市への工業高校の設置についての要望を行った。今後とも、千葉県や関係機関に対し積極的な働きかけを行っていく。

**Q** 安全・安心なまちづくり

**A** 市長 現在の想定を超える被害が発生することも考慮し、改めて地域防災計画や防災体制の見直しが必要である。

**Q** 東日本大震災をどのよう

**A** 市長 現在の想定を超える被害が発生することも考慮し、改めて地域防災計画や防災体制の見直しが必要である。

**Q** 岩手県釜石市では、日ごろの防災訓練、防災教育により、多くの児童、生徒が自らの判断で避難し、津波からの難を逃れたとの報道があった。

**A** 市長 市民の防災意識向上のため、防災訓練、防災講座などの普及啓発を推進する。職員においても、災害時の確かな対応

実施したのか。



三浦 道雄 議員 (諸派・日本共産党)

## 災害に強いまちづくり

**Q** 上総行政センターには、即決できる部門がない。市役所の機能を上総行政センターに分散すべきでは。

**A** 総務部長 災害時における業務レベルをいかに確保していくかは重要な課題である。今回の被災団体の状況や他団体の事例などを調査研究し、災害時における業務レベルの確保の方策と併せて検討していきたい。

**Q** 放射能汚染への市民の不安解消策

**A** 風評被害の関連で水道水以外に放射線量の測定は

**Q** 実施したのか。

**A** 市民環境部長 3月16日から一日4回消防庁舎で放射線量を測定。最大値は0.06マイクロシーベルト、5月以降は0.03から0.04マイクロシーベルトで安定している。

**Q** 5月31日に市内13保育園を含めた17カ所、地上50センチメートルと1メートルの2地点で放射線量を測定した結果、平均値は0.03マイクロシーベルトであり、消防庁舎での測定値とほぼ同様である。

**Q** 国保税1万円の引き下げ

**A** 国保税が高く、払いたくとも払えない滞納世帯がある。資格証明書などが発行されている世帯の状況は。

**A** 保健福祉部長 5月1日現在で資格証明書の発行世帯は882世帯。短期保険

**Q** 国保税について、一人1万円の引き下げを求め

**A** 保健福祉部長 約3億円が必要になる。

**Q** テレビ難民を出さない

**A** 市民協働により、テレビ難民を最小限にすることが可能だと思いが、見解は。

**A** 総務部長 広報きみつ、自治会回覧などによる周知のほか、民生委員および市政協力員に高齢者世帯などへの地デジ対応の声かけなどの協力を依頼している。なお、6月19日から8月23日まで、デジサポ千葉による地デジ臨時相談コーナーを市役所1階に開設し、来る7月24日の移行に対応する予定である。

**Q** 国保税が高額で、払いたくとも払えない滞納世帯がある。資格証明書などが発行されている世帯の状況は。

**A** 保健福祉部長 5月1日現在で資格証明書の発行世帯は882世帯。短期保険

**Q** 国保税について、一人1万円の引き下げを求め

**A** 保健福祉部長 約3億円が必要になる。



森 慶悟 議員 (自由民主クラブ)

## 安全・安心なまちづくり

**Q** 東日本大震災をどのよう

**A** 市長 現在の想定を超える被害が発生することも考慮し、改めて地域防災計画や防災体制の見直しが必要である。

**Q** 岩手県釜石市では、日ごろの防災訓練、防災教育により、多くの児童、生徒が自らの判断で避難し、津波からの難を逃れたとの報道があった。

**A** 市長 市民の防災意識向上のため、防災訓練、防災講座などの普及啓発を推進する。職員においても、災害時の確かな対応

実施したのか。

**A** 市民環境部長 3月16日から一日4回消防庁舎で放射線量を測定。最大値は0.06マイクロシーベルト、5月以降は0.03から0.04マイクロシーベルトで安定している。

**Q** 5月31日に市内13保育園を含めた17カ所、地上50センチメートルと1メートルの2地点で放射線量を測定した結果、平均値は0.03マイクロシーベルトであり、消防庁舎での測定値とほぼ同様である。

**Q** 国保税1万円の引き下げ

**A** 国保税が高く、払いたくとも払えない滞納世帯がある。資格証明書などが発行されている世帯の状況は。



三宅 良一 議員 (公明党)

## 避難所としての学校施設の防災機能向上

**Q** 施設の耐震性など、安全性の確保は。

**A** 教育部長 今年度予定している2棟の耐震補強工事ではIS値0.3未満の校舎の耐震化がすべて完了する。IS値0.7未満の校舎の耐震補強を計画的に行い、改築を視野に入れた体育館の耐震化を順次計画的に取り組み

**Q** 施設に必要な機能の確保

**A** 総務部長 健康維持のために、トイレやシャワー

**Q** 津波避難体制

**A** 人見沿岸に津波警報が出た場合の避難体制は。

**A** 市長 津波を想定した避難場所や避難経路の確認、高台に逃げる訓練など、これまでと違う、地域に合った防災訓練の方法とともに避難経路および海抜高表示板などの設置を検討する。津波避難計画などは、県の計画策定指針の改定などを注視し、指針に沿った策定に努める。また、震災被災地での活

**Q** 津波避難体制

たされていないので、更新と合わせて増強する。

**Q** 避難所の運営方法の確立

**A** 総務部長 避難施設に応じたきめ細かな実践的な運営方法が求められている。特に、学校施設の利用計画について、先進自治体の情報収集を行い検討する。

**Q** 津波避難体制

**A** 人見沿岸に津波警報が出た場合の避難体制は。

**A** 市長 津波を想定した避難場所や避難経路の確認、高台に逃げる訓練など、これまでと違う、地域に合った防災訓練の方法とともに避難経路および海抜高表示板などの設置を検討する。津波避難計画などは、県の計画策定指針の改定などを注視し、指針に沿った策定に努める。また、震災被災地での活

**Q** 津波避難体制

動などを参考に、より迅速な救援活動について検討する。

**Q** 災害情報伝達体制

**A** 高齢者が利用しやすい新たな情報配信計画は。

**A** 市長 難聴区域改善のため、個別受信機にかわる多機能な防災ラジオの活用も検討する。

**Q** 津波避難体制

**A** 総務部長 メーカーが今秋を目途に、防災ラジオの新機種を開発している。試験を行い、無償配布が有料販売を含め、活用を検討する。

**Q** 生涯健康のまちづくり

**A** 小糸川右岸ジョギングコースの環境整備は。

**A** 教育長 景観に配慮し、特に暗い部分の街路灯や足元灯の設置も検討する。ベンチもコース沿いの緑地帯などへの設置を検討する。

**Q** 津波避難体制

**A** 人見沿岸に津波警報が出た場合の避難体制は。

**A** 市長 津波を想定した避難場所や避難経路の確認、高台に逃げる訓練など、これまでと違う、地域に合った防災訓練の方法とともに避難経路および海抜高表示板などの設置を検討する。津波避難計画などは、県の計画策定指針の改定などを注視し、指針に沿った策定に努める。また、震災被災地での活

**Q** 津波避難体制



橋本 礼子 議員 (諸派)

## 安心して暮らせるまちづくり

**Q** 地域防災計画における災害時要援護者支援の重要性と防災ハンドブックの活用

**A** 市長 災害時における要援護者の避難誘導などについての見解は。

**A** 市長 災害時における要援護者の避難誘導などについての見解は。

**Q** 地域防災計画における災害時要援護者支援の重要性と防災ハンドブックの活用

**A** 市長 災害時における要援護者の避難誘導などについての見解は。

**A** 市長 災害時における要援護者の避難誘導などについての見解は。

**Q** 地域防災計画における災害時要援護者支援の重要性と防災ハンドブックの活用

**A** 市長 災害時における要援護者の避難誘導などについての見解は。

**A** 市長 災害時における要援護者の避難誘導などについての見解は。

防災ハンドブックの作成を前に検討していく。

**Q** これからの学校給食

**A** 3つの調理場を一つにし、(仮称)食育センターとするとのことだが、これからの学校給食の取り組みは。

**A** 教育長 昨年、学校給食共同調理場建設等調査検討委員会において、施設や食育の在り方などを検討し、報告書に取りまとめた。現在、各学校を訪問し、保護者や地域住民へ本市の学校給食の現状と今後の方向性について説明し、意見を伺っている。今後、提案された意見などを踏まえながら設計に生かしていく。

**Q** 給食センターは、学校給食法の改正に伴い食育が重視されてきたことから、食育の拠点施設としての機能を併せ持つ複合施設にしたいと考

**A** 給食センターは、学校給食法の改正に伴い食育が重視されてきたことから、食育の拠点施設としての機能を併せ持つ複合施設にしたいと考

**Q** 給食センターは、学校給食法の改正に伴い食育が重視されてきたことから、食育の拠点施設としての機能を併せ持つ複合施設にしたいと考

**A** 給食センターは、学校給食法の改正に伴い食育が重視されてきたことから、食育の拠点施設としての機能を併せ持つ複合施設にしたいと考

**Q** 給食センターは、学校給食法の改正に伴い食育が重視されてきたことから、食育の拠点施設としての機能を併せ持つ複合施設にしたいと考

**A** 給食センターは、学校給食法の改正に伴い食育が重視されてきたことから、食育の拠点施設としての機能を併せ持つ複合施設にしたいと考

**Q** 給食センターは、学校給食法の改正に伴い食育が重視されてきたことから、食育の拠点施設としての機能を併せ持つ複合施設にしたいと考

本市では、調理場の栄養士、栄養教諭、各学校の養護教諭が中心となり、食に関する指導や生活習慣病検診後の個別指導を行っている。今後、これまでの食指導から地域の食文化や地域の食に関わる方との連携を図りつつ、(仮称)食育センターが主体となった広範な食育を展開していきたい。

**Q** 食育推進を担う栄養教諭

**A** 教育部長 栄養教諭は栄養士や管理栄養士と違い、児童生徒の栄養教育の推進のため、直接栄養指導が行えるよう学校教育法に位置付けられた教員である。

### 常任委員会の審査

各常任委員会では、付託された議案、請願および陳情をそれぞれ審査しました。概要は次のとおりです。（議案名は、審査結果を参照）

#### 総務常任委員会

審査案件（議案第2号から第5号、第19号、第20号）

◆議案第2号 鉄骨造、平屋建て、本体部分の建築工事であり、一般競争入札の結果、(株)新昭和が請負金額2億4118万5千円で落札。

◆議案第4号 契約予定者の辞退により撤回

◆議案第5号 グラウンド・ゴルフ場に係る土地を買い入れる。

◆議案第3号 鉄骨フレーム壁およびPCフレームなどによる耐震補強工事であり、

い入れる。  
意見 コミュニティづくりに大変意義のあるものである。これからも多くの市民が利用しやすいよう利便性の向上に努められたい。（全会一致で可決すべきものと決定）



最大32ホールが設置可能

◆議案第19号 地方税法の一部改正に伴い、東日本大震災の被災者等の負担の軽減等を図るため、個人住民税、固定資産税および都市計画税に係る特例措置等に関する条文を

整備する。（全会一致で可決すべきものと決定）  
◆議案第20号 総務管理費について、東日本大震災により、住宅を失った方および福島第一原子力発電所の事故に伴い、本市に避難された方を受け入れるための施設の光熱水費など、781万8千円を増額補正する。また、消防施設費について、東日本大震災の被災地支援を踏まえ、緊急消防援助隊用の支援資機材の整備および活動に要する経費として、234万2千円を増額補正する。また、歳入について、補正額全額の財源を前年度繰越金により措置する。

別交付税における財政需要として、要求していききたい。  
◆本市が受け入れている避難者に対する支援  
光熱水費の負担や毛布の配布に加え、今後、職員住宅の一室に設置した避難者支援センターを身近な情報交換の場として活用し、ボランティアグループと連携を図り、避難者の自立支援を行っていききたい。（賛成多数により採択すべきものと決定）

#### 文教民政常任委員会

審査案件（議案第1号、第20号、陳情第5号から第8号）

◆議案第1号 地方税法施行令の一部改正に伴い、課税限度額の引き上げを行うために、

◆議案第20号 廃棄物不法投棄対策事業について、環境監視員を1名増員し、監視体制の一層の強化を図るため、172万8千円を増額補正する。また、自然エネルギーの活用を目指す市民を支援するため、300万円を増額補正する。



環境監視員による監視体制を強化

◆陳情第5号 執行部からかずさ四市には、君津中央病院付属看護学校と木更津看護学校があり、多くの卒業生が地域の医療機関に就職し貢献している。しかし、全国的に新人看護師の離職率は高く、高齢化社会と医療高度化が進む中、国が率先して医療従事者の勤務条件の改善や医療費削減に取り組む必要があると参事意見あり。（全会一致で可決すべきものと決定）

◆陳情第8号 執行部から多択を主張する。  
◆議案第1号について、国民健康保険制度は国民皆保険制度の中核をなす重要な役割を担っており、地域医療の確保や地域住民の健康増進などに大きく貢献している。この条例改正は課税限度額の引き上げにより、高所得者には負担を求め、中・低所得層の負担を軽減することで、国保財源の安定を図ろうとするものであり、課税限度額を4万円引き上げるとは、他の医療保険と比べても、不当であると考えにくく、やむをえない。これらの採択は行わない。

#### 建設経済常任委員会

審査案件（議案第6号から第18号）

◆議案第6号から第18号 八重原地先の宅地開発行為に伴う道路工事が完了し、道路管

◆陳情第1号から第3号 陳情第1号は、議会報告会等に関する検討会において検討されていること、陳情第2号は陳情事項の一部を六月議会より実施しており、その他の事項の実施効果には疑問があること。陳情第3号は、議会だより編集委員会において、検討されていることから、審査には適さない。よって、採択に反対。（賛成者なしにより不採択すべきものと決定）

#### 議会運営委員会

審査案件（請願第3号、陳情第1号から第3号）

◆請願第3号 君津市議会では、議会の活性化等に関する研究委員会、また、議会報告会等に関する検討会において

◆陳情第3号 君津市議会では、国民健康保険制度は国民皆保険制度の中核をなす重要な役割を担っており、地域医療の確保や地域住民の健康増進などに大きく貢献している。この条例改正は課税限度額の引き上げにより、高所得者には負担を求め、中・低所得層の負担を軽減することで、国保財源の安定を図ろうとするものであり、課税限度額を4万円引き上げるとは、他の医療保険と比べても、不当であると考えにくく、やむをえない。これらの採択は行わない。

#### 本会議討論

◆反対 議案第1号は資格証明証の発行について、議案第2号は避難先について、それぞれ同意できない。  
◆請願第3号は議会改革が厳しく求められているとともに、条例制定を急ぐため、陳情第1号は政務調査費が有効活用されているか市民に公表する義務があるため、陳情第2号は議会の総意と独自性を持つた動画を配信すればよいと、陳情第3号は議員の総意を酌み取り、議会だよりは編集すべきであるため、それぞれ採

◆賛成 議案第1号について、国民健康保険制度は国民皆保険制度の中核をなす重要な役割を担っており、地域医療の確保や地域住民の健康増進などに大きく貢献している。この条例改正は課税限度額の引き上げにより、高所得者には負担を求め、中・低所得層の負担を軽減することで、国保財源の安定を図ろうとするものであり、課税限度額を4万円引き上げるとは、他の医療保険と比べても、不当であると考えにくく、やむをえない。これらの採択は行わない。

◆請願第3号および陳情第1号から陳情第3号は、これまでも、本市議会で議会改革へ向けての検討を重ねてきたところであるが、今後とも、法令などを遵守し、慎重に検討のうえ、本市にふさわしい議会改革に取り組むべきであり、これらの採択は行わない。

議案等の審議結果		
番号	件名	本会議の審議結果
<b>市長提出議案</b>		
議案第1号	君津市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決(賛成多数)
議案第2号	(仮称)新神門保育園新築工事請負契約の締結について	可決(賛成多数)
議案第3号	周南中学校特別教室棟耐震補強工事請負契約の締結について	可決(全会一致)
議案第4号	大和田小学校管理特別普通教室棟耐震補強工事請負契約の締結について	撤回
議案第5号	財産の取得について	可決(全会一致)
議案第6号	市道路線の認定について	可決(全会一致)
議案第7号	市道路線の認定について	可決(全会一致)
議案第8号	市道路線の認定について	可決(全会一致)
議案第9号	市道路線の認定について	可決(全会一致)
議案第10号	市道路線の認定について	可決(全会一致)
議案第11号	市道路線の認定について	可決(全会一致)
議案第12号	市道路線の認定について	可決(全会一致)
議案第13号	市道路線の認定について	可決(全会一致)
議案第14号	市道路線の認定について	可決(全会一致)
議案第15号	市道路線の認定について	可決(全会一致)
議案第16号	市道路線の認定について	可決(全会一致)
議案第17号	市道路線の認定について	可決(全会一致)
議案第18号	市道路線の廃止について	可決(全会一致)
議案第19号	君津市税条例の一部を改正する条例についての専決処分の承認を求めることについて	可決(全会一致)
議案第20号	平成23年度君津市一般会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
<b>請願</b>		
請願第3号	君津市議会基本条例の制定を求める請願書	不採択(賛成少数)
<b>陳情</b>		
陳情第1号	議会報告会の実施を求める陳情書	不採択(賛成少数)
陳情第2号	会議動画記録のオンデマンド配信を求める陳情書	不採択(賛成少数)
陳情第3号	議案に対する議員個別の賛否公表を求める陳情書	不採択(賛成少数)
陳情第5号	大幅増員と夜勤改善で安全、安心の医療・介護を求める陳情書	採択(全会一致)
陳情第6号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書	採択(全会一致)
陳情第7号	「国における平成24(2012)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書	採択(全会一致)
陳情第8号	地方消費者行政充実のための国による支援に関する陳情書	採択(全会一致)
<b>議員提出議案</b>		
発議案第2号	君津市農業委員会委員の推薦について	可決(全会一致)
発議案第3号	大幅増員と夜勤改善で安全、安心の医療・介護を求める意見書について	可決(全会一致)
発議案第4号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	可決(全会一致)
発議案第5号	国における平成24(2012)年度教育予算拡充に関する意見書について	可決(全会一致)
発議案第6号	地方消費者行政に対する国の実効的支援を求める意見書について	可決(全会一致)

### 市議会だより編集委員



委員 磯貝 清 副委員長 三浦 章 委員長 小林喜久男 委員 安藤敬治 委員 三宅良一